

# KSKR

## 土曜日



NPO 法人つくし通信 No.58号

### 目次

1. 表紙
- 2.~3. 巻頭言
- 4.~5. つくしハウスの実習受入れについて
6. コロナ禍の楽しみ
- 7.~9. メンバーのつぶやき
10. 新メンバー・職員紹介  
冬のボーナスキャンペーン
11. 会費納入・寄付のお礼・お願い
12. 今後の予定・編集後記

## チャリティーバザーを共に

左京区吉田在住 田中 真理子

私に、貴誌への寄稿のお話が届きとても驚いています！つくしハウスさんとは、数年前に皆さんと一緒にお仕事をするご縁をいただき、以来数年を経て、今は一緒に自宅チャリティーバザーを盛り上げていただくということで繋がりを継続していただき、感謝しているのは私の方ですから。



では、チャリティーバザーの事を少し書かせていただきたいと思います  
…。

大災害が続き、地球環境の悪化、生きづらい社会のしくみ、格差の広がり…知れば知るほど様々な問題が気になり、さて自分にできることって何だろう…と常々考えていました。日々の生活の中で自分一人でもできることと、誰かと一緒だからできること、自分が動けなくても頑張る人たちの応援をすること等、いろんな形があると思い、2017年春に自宅でのチャリティーバザーを初開催し、この度第5回目の開催に向けて準備中です。

支援先は初回、福島第一原発事故後から被災地の子どもや親御さん達を京都へ招き、夏の1ヶ月間の保養キャンプをされている「ゴー！ゴー！ワクワクキャンプ」さんへの支援が始まりでした。その後、震災で消えた小さな命展という活動を通して、人とペット、動物たちが共に命を守るための災害時の避難のあり方を広めたり、居場所をなくしたペット達の捜索救助保護活動を続けておられる「チームうーにゃん」さんと繋がり、こちらへの支援も同時にさせてもらいながら現在に至ります。

※現在「ゴー！ゴー！ワクワクキャンプ」さんは、コロナ禍にありオンラインゲーム企画のみで、保養キャンプはされていないため、前回から「チームうーにゃん」さんのみへの支援にしています。キャンプ再開されれば支援再開をと考えています。

私は、基本繋がりの持てた実態の知れる団体さんへの支援をすることにしています。それは、バザーにお越しくださるお客さまや、共に動いてくれる皆さんにきちんとお話を伝えることが出来るからです。



人はひとりでは生きていけないし、ひとりでは生きなくていいと思うのです。もっと他人に頼っていいでしょうし、血縁を越えて支え合えばいい。自分は自分に出来ることをして、出来ないことは誰か出来る人に頼る…お互いを補い合って、共に生きるっていいですね。様々なこだわりや偏見、他者とを隔てている自分達の意識を変えることが出来れば、どれほど素敵なことでしょう。「共に生きる」…これに尽きるのかな、といつも感じています。

全て、どんなこともまずは知ることからと感じています。チャリティーバザーの場が、知ることの大切さに気付ける機会にもなれば嬉しいです。そして人と人が繋がり合える場になれば…そんな思いから、できるだけたくさんの方々に関わっていただきたく、様々な団体さんや、もの作りをする友達に出品や出店をしてもらう形でチャリティーバザーを進化させながら、続けています。

皆さんと助け合いながら、何をするにも、どうせやるなら楽しもう！と取り組んでいけたらと思っています。

共に生きる、ウィン・ウィンの関係を目指して止みません。今後ともどうぞよろしく  
お願いいたします。あ！是非一度チャリティーバザーに遊びにいらしてくださいね☆



## つくしハウスの実習受入れについて

つくしハウスでは年間を通して実習生の受入れを行っており、つくしハウスで働く職員のように、精神保健福祉士という資格取得のために実習をする学生さんも居れば、その他に公認心理師や看護師などを目指す学生さんも受け入れています。今では実習指導者をしてはいますが、私自身 9 年前はつくしハウスで実習をする学生の 1 人でした。

実習指導者をしていると、様々な学生さんに出会います。ぶっちゃけて言ってしまおうと「この子を福祉現場や医療現場に出して大丈夫なんだろうか？」という学生さんも多々います（笑）おそらく私もそんな学生だったのだらうと思います。大学や専門学校の先生も日々苦労されている事でしょう。

実習生を受け入れる施設側としては普段の業務に加えて、実習指導もしなければならぬため、正直忙しくなります。そういった理由から、実習生を受け入れない施設や、実習受入れはするものの、これといった実習プログラムを組まない施設も一定数存在しています。私も学生時代つくしハウスとは別の実習先で「ただそこに居るだけ」の実習を経験した事があります。勿論つくしハウスの実習も完璧ではありませんし、あまり偉そうな事ばかり言っていると後で専門職諸先輩方に叱責されそうなのでこの辺にしておきます。

ネガティブな言い方が多くなってしまいましたが、それだけ労力のかかる実習生の受入れを何故行うのか、個人的には大きく分けて 3 つの意義があると思っています。

まず 1 つ目として、「空間の変化」があると思います。つくしハウスのような施設では、人の出入りはさほど多くなく、必然的に毎日同じ顔を見て過ごす事になります。その方が安心感はあるかもしれませんが、必要以上に低刺激になってしまいがちでもあります。そういった所に実習生は違う風を吹かせる存在になってくれます。

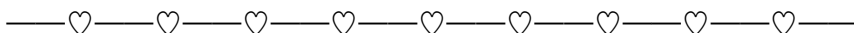
2 つ目は「職員の自己点検」です。実習生を指導する中で、指導する側が自身に足りていない事を自覚したり、新しい視点から物事を見る事が出来るなど、意外な発見に繋がるといった事があります。

3 つ目が個人的に最も重要だと思う意義、「対人援助職全体の専門性の向上」が挙げられます。例えどんなに優れた支援者であっても、1 人で出来る事には限りがあります。優秀な人材を多く育てる事が、専門性の向上に繋がり、延いては利用者の支援の質の向上に繋がります。

つくしハウスで実習を終えた学生さん達には、今後実習指導者につくような成長を遂げてもらい、さらに多くの優秀な専門職を育てる存在になってもらえれば、と思っています。

長文、駄文読んでいただきありがとうございました( '◇' )ゞ

(実習指導者 福田)



#### つくしハウスの皆さんへ

皆さんお久しぶりです。実習でお世話になった野村です。朝夕冷え込む季節になりましたが、皆さんお変わりないでしょうか。私は元気です！つくしハウスでの実習は、2度目ということもあり、メンバーさんとたくさん色々なお話をすることができ、楽しみながら実習に臨むことができました。

1度目の実習の時も思ったことなのですが、つくしハウスの特徴は“アットホームで温かく包み込んでくれるような雰囲気”だと私は思います。その雰囲気の中かで、職員さんはメンバーさんひとりひとりに寄り添い向きあいながら、あくまで黒子として、それぞれの夢や希望、目標を尊重し、自己実現できるよう支援されているのだと気づきました。

また、今回の実習で、自分のできるところ・苦手なところ、自分が将来何をしたいのかがしっかりとわかりました。学んだことは他にもたくさんありますが、ここでの経験を糧に、精神保健福祉士を目指して日々努力していきたいと思います。まずは卒業を目指して頑張ります(笑)

長くなってしまいましたが、実習中は大変お世話になりました。ありがとうございました。

向寒の折、くれぐれもご自愛ください。

野村

## 紙面企画

### 「コロナ禍の楽しみ」

新型コロナウイルスが世界中に広がって、もうすぐ2年になろうとしています。この間（かん）、マスクを付けたり、人との距離を取らなければならなかったりと、私たちの生活習慣も大きく変わってしまいました。何か息苦しさのようなものを感じている人も多いのではないのでしょうか。

そんな中、「コロナだけど、こんなこと楽しんでます」「コロナ前から、ずっとこんなことしてます」「コロナになってから、こんなこと始めました」などなど、メンバーさんが日々楽しんでいることを教えてもらいました。

「お菓子作りしてます」

「私は家でこんなことやってます 筋トレ&ヨガ」

「マスクを手作りしています」

「古着を着こなしてます」

「DVDで映画をたくさん見ました」

「飼い犬と毎日、散歩をしています」

「魚釣りを楽しんでます」

「マンガまとめて読みまくりました」

「サロンめぐりをしています」

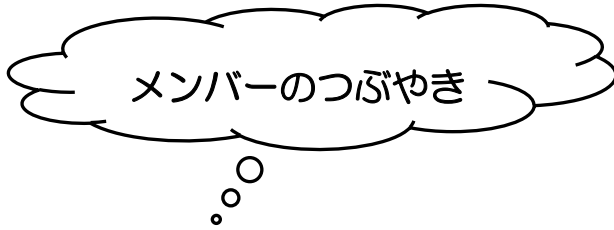
「夜遅くまで、ネットを見ちゃってます」

いかがでしたか？みなさん色々と楽しまれてますね。

夜更かしはどうかと思いますが…(笑)

これを読んで、「わたしもこんなことしてみたい」と、新たな楽しみを見つけてもらえたらいいなと思います。コロナの収束にはまだしばらくかかるかもしれませんが、いろんな楽しみを増やしながら、みんなで乗り越えて行きましょう♪

(福万)



コロナ2

C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな  
C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな  
G  
ワクチン接種、始まったけど  
G  
ワクチン不足みたいだ  
C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな  
C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな  
F G  
世界の経済変わるかな  
F G  
世界の経済大丈夫？  
C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな  
C  
コロナの終息いつくるの？まだかいな、まだかいな！  
G C

Kohei

足りないものを 嘆くより  
今あるものを 喜ぼう

アヤ



忘反 <sup>Love</sup>  
泉月

感謝  
泉月

生 <sup>と</sup> 死 <sup>と</sup> 事 <sup>事</sup>  
泉月

みんなの  
えがお  
泉月



「コロちゃん都々逸 その十六」

中川 博

○ 京に生まれて 京で暮す

都か地方か どっちかな

○ コヒーの香りに 酔ってるおねに

美女のどぎつい 香水が

○ ケーキ供える 仏壇まえに

誰れに祈るか クリスマス

「幸せちょうだい」

中川 博

あなたは優しい人なんだから

目がクラクラする 幸せちょうだい

いつもそばに いてくれた

いつも私を 分かってくれた

きっとドキドキする 天使が

ふたりの間に いたのね

世界で一番 近くの人

同じところで 同じものを――

だから 幸せちょうだい

未来も優しい 人なんだから

今日キラキラする トキメキちょうだい

どこへ行くの 遠くみて

どこへ行っても かばってくれる

いつも幸せなら 天使が

ふたりの暮しに 住みつく

世界で一番 近くの人

同じところで 同じものを――

だから 幸せちょうだい

### 新メンバー紹介

7月から2階で働いています、N.Kと申します。

これまで本格的に仕事をしたことがなかったのですが、本気で将来就職をしたいと思い、今回入所しました。

つくしハウスには、週4日半日ずつ通っていますが、フルタイム就職が目標なので、また働く時間を増やしていきたいと思っています。

仕事は、難しいこともあります、充実して取り組んでいます。

趣味は、スポーツ観戦と芸術鑑賞です。和のもの、古典的なものが好きです。よろしく願いいたします。

### 新職員紹介

皆さん、こんにちは！西田幸弘と言います。2020年夏のボーナスキャンペーン商品の配達からのご縁で、今はつくしハウスのお財布を管理しております（笑）食べることと走ること、それに野球観戦が大好きな、もうすぐ還暦を迎えるアラ還オヤジです。来年にはGGE(さて、どういう意味でしょうか?)になる予定です。今後ともよろしく願いいたします。

## ☆2021年冬のボーナスキャンペーン☆

つくしハウスが一丸となって取り組む「冬のボーナスキャンペーン」の季節が今年もやってきました！

今回は3名もの利用者が実行委員に立候補。イチオシ商品にも利用者3名が企画段階から加わりました。おかげで、イチオシ商品に、他ではなかなか手に入りにくい「川崎産梨ジャム」や「韓国ダレとすりごま」に利用者が一目一縫い上げた「晒し布巾」をお付けする(60枚限定)「エルファセット」をご準備することができ、おかげさまでたくさんのお買い上げをいただきました。

※2021年冬のボーナスキャンペーンの申し込みは終了致しました。ご協力ありがとうございました。

★いつもご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございます★

★2021/5/1～2021/10/31 までにご協力して頂いた方です。（順不同）★

★総額¥203,594★

正会員の皆様	賛助会員の皆様	ご寄附・物品を頂いた皆様
機関誌『土曜日』に掲載	機関誌『土曜日』に掲載	機関誌『土曜日』に掲載

### 2021 度 NPO 法人つくし 正会員費・賛助会費納入 ご協力をお願い

NPO 法人つくしの財政は、皆様方の温かいご協力とお力添えにより支えられています。この場を借りて心からお礼申し上げます。正会員費・賛助会費の納入にご協力をお願い致します。

正会員費 2,000 円（年間）
------------------

賛助会費 1,000 円（一口）
------------------

※同封の振込用紙をご利用ください。口数、金額をご記入頂けますようお願い申し上げます。また、『土曜日』にご氏名を掲載することがございます。お手数ですが、（可・不可）のいずれかに○印をつけて頂ければ幸いです。

記入例：正会員費 年会費（年 2000 円）1 □ ¥2,000、

賛助会 会費（1 □ 1000 円）1 □ ¥1,000 寄附金 ¥2000 など

※すでにご協力頂いている方につきましても、振込用紙を同封させていただいておりますので、ご容赦ください。誠に勝手ばかり申し上げますが、ご寄附を頂ければ幸いですと存じます。

### <今後の主な予定>

12 月 冬のボーナスキャンペーン

12/28~1/4 年末年始休所

NPO 法人つくし つくしハウス

〒602-8141 京都市上京区堀川通丸太町上る上堀川町 114

TEL 075-366-6064 FAX 075-366-6065

Email onikai@iaa.itkeeper.ne.jp

HP <http://tsukushihouse.org/>

上京こころのふれあい交流サロン

〒602-8148 京都市上京区丸太町通堀川西入西丸太町 185 番地

京都二条ハイツ 202

TEL/FAX 075-755-7017

編集人 NPO 法人つくし

〒602-8141 京都市上京区堀川通り丸太町上る上堀川町 114

発行人 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺真田山町 2-2 東興ビル4階 定価 50 円

### <編集後記>

新型コロナが世界中に広がってもうすぐ2年。つくしハウスでも利用人数の制限があったりと、色々な制約がある中で皆さん過ごされてきたと思います。何か息苦しさのようなものを感じてしまうこともあるかと思いますが、そんな中でも色々なことを楽しんだり考えたりしているメンバーの皆さんに、力強さを感じました。そのパワーを思いっきり発揮できる、そんな日々が、一日も早く戻ってくることを祈っています。(福万)

